

紀宝警察署協議会議事録

令和4年度第1回紀宝警察署協議会	
日時	令和4年7月12日（火）午後2時～午後4時
場所	紀宝警察署3階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 5名 大峪やす子委員、星山美穂委員、山中富行委員、奥西誠人委員、芝安博委員</p> <p>2 警察署 7名 署長、副署長、会計課長、生活安全刑事課長、企画指導係長、交通係長、警備係長</p> <p>3 事務局 2名</p>
傍聴者	なし
公開・非公開の別	公開
会 議 内 容	
<p>1 前警察署協議会委員に対する感謝状贈呈、委嘱状交付</p> <p>2 警察署長挨拶、幹部紹介</p> <p>3 警察署協議会委員自己紹介</p> <p>4 役員選出等</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 会長 大峪やす子委員</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 会長挨拶</p> <p>5 業務内容説明</p> <p style="margin-left: 20px;">紀宝警察署の体制及び各課の業務内容、署訓である「融和団結」、「創意工夫」、「明朗澁刺」の趣旨について説明した。</p> <p>6 管内概況説明（警察署長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 管内実態について</p> <p style="margin-left: 40px;">管轄地域の面積及び人口について説明した後、「高齢者率が三重県平均と比較しても高水準で推移していることから、独居高齢者宅に対する積極的な巡回連絡を通じて交通事故防止、防犯参画等を推進している。」旨を説明した。</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 遺失・拾得の受理状況</p> <p style="margin-left: 40px;">「本年5月末現在における遺失物の取扱い件数は、昨年同期と比較して横ばいであるものの、拾得物の取扱い件数は大きく増加している。」旨を説明した。</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 警察安全相談の受理状況</p> <p style="margin-left: 40px;">「本年5月末現在における警察安全相談件数は、前年同期と比べて増加しており、主な相談内容は、家族や近隣住民に関することや、パトロール要望、交通取り締まり</p>	

要望である。」旨を説明した。

(4) 各種犯罪等の発生状況

ア 人身安全関連事案の対応状況について

「本年5月末現在におけるDV事案は、前年同期と比較して減少、ストーカー事案は横ばい、児童虐待事案及び高齢者虐待事案は、いずれも微増している。」旨を説明した。

イ 不審者通報について

「本年5月末現在における不審者通報は、前年同期と比較して増加している。」旨を説明した。

ウ 少年関係について

「本年5月末現在における少年事件の検挙件数は、前年同様0件であり、少年補導人員は、前年同期と比較して増加している。」旨を説明した。

エ 刑法犯認知件数及び検挙件数について

「本年5月末現在における刑法犯認知件数及び検挙件数は、前年同期と比較していずれも減少している。」旨を説明した。

オ 特殊詐欺事件の認知状況について

「本年5月末現在における特殊詐欺事件の認知件数は、前年同期と比較して認知件数及び被害額共に増加している。」旨を説明した。

(5) 110番通報の受理状況

「本年5月末現在における110番通報の受理件数は、前年同期と比較して減少しており、交通関係の通報が最も多い。」旨を説明した。

(6) 交通事故の発生状況

「本年5月末現在における総交通事故件数は、前年同期と比較して減少している。内訳として、物損事故件数は微増、人身事故件数は減少している。」旨を説明した。

(7) 災害関係の取扱い状況

「本年5月末現在における災害関係の取扱いはない。」旨を説明した。

7 速度取締り指針の見直しについて（交通係長）

紀宝警察署速度取締り指針の意義、基本的な考え方及び過去に発生した事故の分析結果について説明し、本年の速度取締り重点については、「昨年同様『重点路線を国道42号』、『重点時間帯を午前6時から午後8時』として設定する。」旨を説明し、了承を得た。

8 主な協議

(1) 刑法犯検挙状況について

〈委員〉 大変よく検挙してもらっているという印象を受ける。日頃の皆様の頑張りの成果であり、安心感を持てる。このことを町民に周知させることが大切であるため、広報してほしい。

【署長】 交番や駐在所ではミニ広報紙を作成して、地域住民にとって必要な情報等を広報している。そのほか、行政の広報誌への掲載やマスコミの協力を得て情報発信するなどしている。あらゆる機会を通じ、広報するように努力する。

(2) ハンドサインキャンペーンについて

〈委員〉 ハンドサインキャンペーンについて、児童達から反響の声が上がっている。

【署長】 横断歩道ハンドサインキャンペーンは、横断歩道の一時停止率を向上させるためには歩行者が意思表示を明確にする必要があるという分析結果を受けて開始された施策である。委員の皆様方にあっても、地域のお子様に対し、積極的なハンドサインキャンペーンを促してほしい。

(3) パトロール要望について

〈委員〉 町内の児童は、7月21日から夏休みが始まる。この時期は、県外等の車両の往来が増えるため、パトロール強化を願いたい。

【署長】 夏休みに入り、学校行事がなくとも、クラブ活動等で外出する機会はあるため、引き続き、安心安全のためにパトロールを実施する。

〈委員〉 紀宝町大里地内には、那智郷の滝という川遊び場があり、看板を設置したことで遊泳客が増えた。また、御浜町尾呂志地内には、マニアが多数集まる蝶で有名な畑がある。道路のカーブ部分に駐車車両があり、事故を招くおそれがあるので、パトロールを願いたい。

【署長】 時期に応じたパトロールを実施する。その他にも地域の方々が危険と思う場所があれば、当署まで一報してほしい。

(4) 水難事故防止対策について

〈委員〉 夏休みが始まると、当地域にはプールがほとんどないため、子供達は川に遊びに行く。水難事故を防止する対策があれば教えていただきたい。

【署長】 現在、水難事故に対する広報、警ら活動等による立寄り警戒のほか、学校からの依頼を受けて各種事故防止教養を実施している。

(5) 交通安全講話の依頼について

〈委員〉 紀宝町大里地区で交通事故や速度超過等の交通違反があったと聞く。同地区は高齢化が進んでいるため、高齢者が被害に遭わないよう老人クラブに対する交通事故防止等の講話を実施してもらえないか。

【署長】 依頼があれば、実施する。

(6) カーブミラーの設置要望について

〈委員〉 御浜町志原地内や御浜町下市木地内の交差点はブロック塀等で、通行する子供達の姿が一切見えないという話を聞くため、カーブミラーの取付けを検討していただけないか。

【署長】 詳細な場所を確認後、関係機関と連携し、対応を検討する。

9 署長謝辞

備 考	報道関係3社3名の取材があった。
-----	------------------